

## 第10回看護研究継続セミナーのご案内

第10回看護研究継続セミナーの受講生の募集を以下のように行いたいと思います。看護研究を本格的にやってみたい方、院内研究で壁を感じて困っておられる方に対して、実際の研究過程を体験しながら、研究方法を修得し、発表につなげる活動をして5年になります。なお、第17回日本看護研究学会近畿・北陸地方会総会(2005)で地方会活動として承認され、活動資金の一部援助を受けています。このセミナーを通して、それぞれの場での看護実践の質が高まることもねらいにしています。このセミナーでの成果を地方会や日本看護研究学会の学術集会で発表してみませんか。ぜひご参加ください。

開催日:平成21年11月3日(火) 13:30~17:00(受付開始 13:30~)

内容:第1部 13:30~15:00 講演会「生活者の視点から災害看護研究につなげる」

黒田裕子(阪神高齢者・障害者支援ネットワーク)

第2部 15:00~17:00 新規研究グループわけ、グループ活動報告など

セミナーについて:年1回の講演会と、関心のある研究テーマでグループごと、個人で研究活動を展開

対象者:日本看護研究学会会員を対象とします(新規入会を希望される場合は参加可能)。長期間(2~3年)継続して参加を見込める方。以前のメンバーで今回も継続を希望される方

内容:生活者の視点に立った本当に活かせる研究とは何か、また緊急時には見逃されがちな倫理的配慮の重要性について具体例を用いて解説。そのポイントは日頃のケアの実践力向上や研究のきっかけになります。

会場:京都キャンパスプラザ、第4講義室(JR京都駅すぐ西)

参加費:会員は無料、非会員は500円

定員:60名

申込み方法:下記の項目を記入の上、メールかFAXで10月5日までに最下段申し込み先まで。

○所属、連絡先(TEL/FAX、mail)、研究したい分野(関心ある分野・テーマ)

(基礎看護・看護技術・看護教育・急性期看護・慢性期看護・難病看護・老年看護・精神看護・小児看護・母性看護・地域看護・継続看護・家族看護・感染看護・癌看護・ターミナル・看護管理・その他)

○過去のセミナー参加者で、学会発表・論文掲載などの実績がある方は、担当コーディネーターへ報告してください。

<コーディネーター>平田雅子(前神戸市看護大学短期大学部)黒田裕子(阪神高齢者・障害者支援ネットワーク)  
西田直子(京都府立医科大学)平河勝美(滋賀県立大学)新井香奈子(兵庫県立大学)  
山本恭子(園田学園女子大学)若村智子(京都大学)道重文子(京都橘大学)  
飯降聖子(京都橘大学)山口曜子(奈良県立医科大学)長谷川ともみ(富山大学)  
上野栄一(福井大学)八塚美樹(富山大学)川島和代(石川県立看護大学)  
一ノ山隆司(富山福祉短期大学看護学科)

申込先:若村智子(京都大学医学部人間健康学科) E-mail:wakamura@hs.med.kyoto-u.ac.jp

Fax:075-751-3909(代)

